加賀市健康福祉審議会高齢者分科会
令和７年度　第１回

資料２

2. 保険者機能強化推進交付金について

加賀市市民健康部介護福祉課

令和７年７月３日

保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金

老健局介護保険計画課（内線2161）

令和７年度概算要求額　（一般財源）　113　億円（100億円）
（消費税財源）200　億円（200億円）

1 事業の目的

○　平成29年の地域包括ケア強化法の成立を踏まえ、客観的な指標による評価結果に基づく財政的インセンティブとして、平成30年度より、保険者機能強化推進交付金を創設し、保険者（市町村）による高齢者の自立支援、重度化防止の取組や、都道府県による保険者支援の取組を推進。令和２年度からは、介護保険保険者努力支援交付金（社会保障の充実分）を創設し、介護予防・健康づくり等に資する取組を重点的に評価することにより、これらの取組を強化。

○　令和５年度においては、秋の行政事業レビューや予算執行調査などの結果を踏まえ、アウトカムに関連するアウトプット・中間アウトカム指標の充実や、評価指標の縮減など、制度の効率化・重点化を図るための見直しを行ったところであり、令和６年度以降これらを踏まえつつ、引き続き保険者機能強化の推進を図る。

2 事業スキーム・実施主体等

○　各市町村が行う自立支援・重度化防止の取組及び都道府県が行う市町村支援の取組に対し、評価指標の達成状況（評価指標の総合得点）に応じて、交付金を交付する。

※　介護保険保険者努力支援交付金（消費税財源）は、上記の取組の中でも介護予防・日常生活支援総合事業及び包括的支援事業（包括的・継続的ケアマネジメント支援事業、在宅医療介護連携推進事業、生活支援体制整備事業、認知症総合支援事業）に使途範囲を限定。

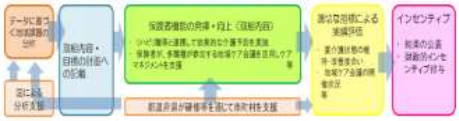
【実施主体】
都道府県、市町村

【交付金の配分に係る主な評価指標】

（保険者機能強化推進交付金）
①事業計画等によるPDCAサイクルの構築状況
②介護給付の適正化の取組状況
③介護人材確保の取組状況

（介護保険保険者努力支援交付金）
①介護予防日常生活支援の取組状況
②認知症総合支援の取組状況
③在宅医療介護連携の取組状況

〈交付金を活用した保険者機能の強化のイメージ〉



【交付金の活用方法】
＜都道府県分＞
高齢者の自立支援・重度化防止等に向けて市町村を支援する各種事業（市町村に対する研修事業、リハビリ専門職等の派遣事業等）の事業費に充当。
＜市町村分＞
国、都道府県、市町村及び第２号保険料の法定負担割合に加えて、介護保険特別会計に充当し、地域支援事業、市町村特別給付、保健福祉事業など、高齢者の自立支援、重度化防止、介護予防等に必要な事業を充実。

【補助率・単価】
定額（国が定める評価指標の達成状況（評価指標の総合得点）に応じて、交付金を配分）

【負担割合】
国10/10

【事業実績】
交付先47都道府県及び1,571保険者（令和５年度）

出典：厚生労働省資料

保険者機能強化推進交付金の見直し

老健局介護保険計画課（内線2161）

1 事業の目的

令和７年度概算要求額　113億円（100億円）　※（）内は前年度当初予算　※　うち推進枠分は33億円

○　保険者機能強化推進交付金については、令和５年度において、令和４年度秋の行政事業レビューや予算執行調査などの結果を踏まえ、アウトカム指標に関連するアウトプット・中間アウトカム指標の充実や、評価指標の重点化・縮減等の見直しを実施した。

○　令和６年度においては、交付金の配分に当たって、保険者機能強化に取り組む自治体に対するインセンティブを一層強化し、メリハリの効いた交付金配分を行う観点から、**要介護認定率の改善等アウトカムの状況が上位に位置する自治体**や、**評価得点が複数年にわたり上位に位置する自治体**など、一定の要件に該当する自治体に対し、追加的な配分を行う枠組みを取り入れたところであり、令和７年度においては、この**アウトカム指標等に着目した配分の拡充**を行う(①)。

○　併せて、今般、地域包括ケアの構築に向けた基盤整備や取組の充実に既に一定程度取り組んでいる保険者を対象として、さらなる健康寿命の延伸に向け、**地域のデータ分析に基づき、自らターゲットとなる対象者、成果目標及び評価指標を設定**した上で、**当該成果を達成するために成果指向型の介護予防・健康づくりの取組を行う保険者に対する新たな支援の枠組み**を構築する(②)。

2 見直しの内容

出典：厚生労働省資料

令和7年度保険者機能強化推進交付金の評価結果・交付額

【評価点数】　２８０点（満点４００点）
【県内順位】　**９/１９保険者**（令和６年度　２/１９保険者）
【県内平均】　２６２点　　【全国平均】　２１９点
【県内最高】　３２３点

【交付額】　７，４４２千円

$$= \frac{\text{予算総額（95億円程度）} \times \text{当該市町村の評価点数} \times \text{当該市町村の第1号被保険者数}}{\text{（各市町村の評価点数} \times \text{各市町村の第1号被保険者数）の総和}}$$

【交付金の使途】
○地域支援事業の介護予防・生活支援サービス事業に充当し、自立支援・重度化防止に活用
※介護予防・生活支援サービス事業の主な事業
・通所型サービス　・訪問型サービス　・家事支援サービス　など

令和7年度介護保険保険者努力支援交付金の評価結果・交付額

【評価点数】　２３４点（満点４００点）
【県内順位】　**１０/１９保険者**（令和６年度　４/１９保険者）
【県内平均】　２３３点　　【全国平均】　２１５点
【県内最高】　２８１点

【交付額】　１２，９３３千円

$$= \frac{\text{予算総額（190億円程度）} \times \text{当該市町村の評価点数} \times \text{当該市町村の第1号被保険者数}}{\text{（各市町村の評価点数} \times \text{各市町村の第1号被保険者数）の総和}}$$

【交付金の使途】
○地域支援事業の一般介護予防事業に充当し、自立支援・重度化防止に活用
※一般介護予防事業の主な事業
・地域型元気はつらつ塾　・地域おたっしゃサークル
・介護予防把握事業　など

令和7年度保険者機能強化推進交付金の評価結果

（得点/満点）

評価指標	項目数	合計点	うち加賀市採点分	うち国採点分
Ⅰ 持続可能な地域のあるべき姿をかたちにする	7項目	82点/100	64点/64	18点/36
Ⅱ 公正・公平な給付を行う体制を構築する	4項目	96点/100	68点/68	28点/32
Ⅲ 介護人材の確保その他のサービス提供基盤の整備を推進する	5項目	67点/100	58点/64	9点/36
Ⅳ 高齢者がその状況に応じて可能な限り自立した日常生活を営む	5項目	35点/100	—	35点/100
合計評価点数	**21項目**	**280点/400**	**190点/196**	**90点/204**

※ 国採点分は、評価項目について全国順位の上位〇%以内は〇点などと評価される項目の点数。

令和7年度介護保険保険者努力支援交付金の評価結果

（得点/満点）

評価指標	項目数	合計点	うち加賀市採点分	うち国採点分
Ⅰ 介護予防/日常生活支援を推進する	16項目	75点/100	50点/52	25点/48
Ⅱ 認知症総合支援を推進する	6項目	44点/100	29点/64	15点/36
Ⅲ 在宅医療・在宅介護連携の体制を構築する	5項目	80点/100	68点/68	12点/32
Ⅳ 高齢者がその状況に応じて可能な限り自立した日常生活を営む	5項目	35点/100	—	35点/100
合計評価点数	**32項目**	**234点/400**	**147点/184**	**87点/216**

※ 国採点分は、評価項目について全国順位の上位〇%以内は〇点などと評価される項目の点数。

令和7年度保険者機能強化推進交付金　減点項目

項目	指　標	得点／配点	備　考
Ⅰ(ⅱ)1	保険者機能強化推進交付金及び介護保険保険者努力支援交付金に係る合計得点の全国順位	9点／12点	上位1割：12点 上位3割：9点　(R6 12点)
Ⅰ(ⅱ)2	後期高齢者数と給付費の伸び率(2017年→2023年)の比較	9点／12点	上位1割：12点 上位3割：9点　(R6 9点)
Ⅰ(ⅱ)3	PFS(成果連動型民間委託契約方式)による委託事業数	0点／12点	上位1割：12点 上位3割：9点 上位5割：6点 上位7割：3点　(R6 0点)
Ⅱ(ⅱ)1	ケアプラン点検の実施割合	12点／16点	上位1割：16点 上位3割：12点　(R6 16点)
Ⅲ(ⅰ)2	地域におけるサービス提供体制の確保や、自立支援・重度化防止、介護人材確保に関する施策等の推進に当たって、庁内・庁外における関係者との連携体制が確保されているか。 エ　ア(介護・福祉関係部局や医療、住まい、就労関係部局など)及びイ(都道府県や事業者、関係団体、専門職等外部の関係者)による連携体制を活用し、高齢者の住まいの確保と生活の一体的支援に関する取組を実施している	0点／6点	(R6 0点)
Ⅲ(ⅱ)1	高齢者人口当たりの地域住民に対する介護の仕事の魅力を伝達するための研修の修了者数	0点／12点	上位1割：12点 上位3割：9点 上位5割：6点 上位7割：3点　(R6 0点)
Ⅲ(ⅱ)2	高齢者人口当たりの介護人材(介護支援専門員を除く。)の定着、資質向上を目的とした研修の修了者数	3点／12点	上位1割：12点 上位3割：9点 上位5割：6点 上位7割：3点　(R6 3点)

令和7年度保険者機能強化推進交付金　減点項目

項目	指　標	得点／配点	備　考
Ⅲ(ⅱ)3	介護支援専門員を対象としたケアマネジメントの質の向上に関する研修(介護支援専門員法定研修を除く。)の総実施日数	6点／12点	上位1割：12点 上位3割：9点 上位5割：6点　(R6 6点)
Ⅳ1	軽度要介護認定者(要介護1・2)の短期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。 ア　変化率の状況	0点／20点	上位1割：20点 上位3割：15点 上位5割：10点 上位7割：5点　(R6 10点)
Ⅳ1	軽度要介護認定者(要介護1・2)の短期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。 イ　変化率の差	0点／20点	上位1割：20点 上位3割：15点 上位5割：10点 上位7割：5点　(R6 0点)
Ⅳ2	軽度要介護認定者(要介護1・2)の長期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。	15点／20点	上位1割：20点 上位3割：15点　(R6 20点)
Ⅳ3	中重度要介護認定者(要介護3～5)の短期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。 ア　変化率の状況	0点／20点	上位1割：20点 上位3割：15点 上位5割：10点 上位7割：5点　(R6 15点)
Ⅳ3	中重度要介護認定者(要介護3～5)の短期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。 イ　変化率の差	0点／20点	上位1割：20点 上位3割：15点 上位5割：10点 上位7割：5点　(R6 0点)
Ⅳ4	中重度要介護認定者(要介護3～5)の長期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。	10点／20点	上位1割：20点 上位3割：15点 上位5割：10点　(R6 5点)

令和7年度保険者機能強化推進交付金　減点項目

項目	指　標	得点／配点	備　考
Ⅳ5	要介護2以上の認定率、認定率の変化率の状況はどのようになっているか。 ア　認定率	10点／20点	上位1割：20点 上位3割：15点 上位5割：10点　（R6 10点）
Ⅳ5	要介護2以上の認定率、認定率の変化率の状況はどのようになっているか。 イ　認定率の変化率	0点／20点	上位1割：20点 上位3割：15点 上位5割：10点 上位7割：5点　（R6 0点）

令和7年度介護保険保険者努力支援交付金　減点項目

項目	指　標	得点／配点	備　考
Ⅰ（i）1	介護予防・生活支援サービス・一般介護予防事業の実施に当たって、データを活用して課題の把握を行っているか エ　データに基づく課題分析等の結果を施策の改善・見直し等に活用している	0点／2点	（R6 0点）
Ⅰ（ii）1	高齢者人口当たりの地域包括支援センターに配置される3職種の人数	0点／4点	上位1割：4点 上位3割：3点 上位5割：2点 上位7割：1点　（R6 0点）
Ⅰ（ii）2	地域包括支援センター事業評価の達成状況 ア　家族介護者支援を含む総合相談支援・権利擁護業務	2点／4点	上位1割：4点 上位3割：3点 上位5割：2点　（R6 2点）
Ⅰ（ii）2	地域包括支援センター事業評価の達成状況 イ　介護予防の推進・包括的・継続的ケアマネジメント支援業務・事業間連携に関する業務	3点／4点	上位1割：4点 上位3割：3点　（R6 3点）
Ⅰ（ii）3	地域ケア会議における個別事例の検討割合（個別事例の検討件数／受給者数）	3点／4点	上位1割：4点 上位3割：3点　（R6 3点）
Ⅰ（ii）4	通いの場への65歳以上高齢者の参加率 ア　週一回以上の通いの場への参加率	2点／4点	上位1割：4点 上位3割：3点 上位5割：2点　（R6 3点）
Ⅰ（ii）4	通いの場への65歳以上高齢者の参加率 イ　週一回以上の通いの場への参加率の変化率	1点／4点	上位1割：4点 上位3割：3点 上位5割：2点 上位7割：1点　（R6 3点）

令和7年度介護保険保険者努力支援交付金　減点項目

項目	指　標	得点／配点	備　考
Ⅰ(ⅱ)5	高齢者のポイント事業への参加率	1点／4点	上位1割：4点 上位3割：3点 上位5割：2点 上位7割：1点　(R6 1点)
Ⅰ(ⅱ)6	通いの場等において心身・認知機能を維持・改善した者の割合	2点／4点	上位1割：4点 上位3割：3点 上位5割：2点　(R6 2点)
Ⅰ(ⅱ)7	高齢者人口当たりの生活支援コーディネーター数	0点／4点	上位1割：4点 上位3割：3点 上位5割：2点 上位7割：1点　(R6 3点)
Ⅰ(ⅱ)9	総合事業における多様なサービスの実施状況 ア　第一号訪問事業及び第一号通所事業実施事業所・団体数に占める多様なサービス実施事業所・団体数の割合	0点／4点	上位1割：4点 上位3割：3点 上位5割：2点 上位7割：1点　(R6 2点)
Ⅰ(ⅱ)9	総合事業における多様なサービスの実施状況 イ　第一号訪問事業及び第一号通所事業の実利用者数に占める多様なサービスに係る実利用者数の割合	0点／4点	上位1割：4点 上位3割：3点 上位5割：2点 上位7割：1点　(R6 0点)
Ⅰ(ⅱ)9	総合事業における多様なサービスの実施状況 ウ　第一号訪問事業及び第一号通所事業の事業費に占める多様なサービスに係る事業費の割合	3点／4点	上位1割：4点 上位3割：3点　(R6 0点)

令和7年度介護保険保険者努力支援交付金　減点項目

項目	指　標	得点／配点	備　考
Ⅱ(ⅰ)1	認知症サポーター等を活用した地域支援体制の構築及び社会参加支援が行えているか イ　成年後見制度利用支援事業に関し、対象を市町村長申立や生活保護受給者に限定しない要綱等を整備している	0点／5点	(R6 0点)
Ⅱ(ⅰ)1	認知症サポーター等を活用した地域支援体制の構築及び社会参加支援が行えているか エ　認知症の人やその家族の支援ニーズに合った具体的な支援につながるよう、イによる活動グループを含む地域の担い手とのマッチングを行っている	0点／5点	(R6 0点)
Ⅱ(ⅰ)1	認知症サポーター等を活用した地域支援体制の構築及び社会参加支援が行えているか オ　認知症の人が希望に応じて農業、商品の製造・販売、食堂の運営、地域活動やマルシェの開催等に参画できるよう、支援している	0点／5点	(R6 0点)
Ⅱ(ⅰ)3	難聴高齢者の早期発見・早期介入に係る取組を行っているか ア　普及啓発の取組を行っているか	0点／5点	(R6 項目なし)
Ⅱ(ⅰ)3	難聴高齢者の早期発見・早期介入に係る取組を行っているか イ　早期発見の取組を行っているか	0点／5点	(R6 項目なし)
Ⅱ(ⅰ)3	難聴高齢者の早期発見・早期介入に係る取組を行っているか ウ　受診状況の把握と未受診者への再度の受診勧奨を行っているか	0点／5点	(R6 項目なし)

令和7年度介護保険保険者努力支援交付金　減点項目

項目	指　標	得点／配点	備　考
Ⅱ(i)3	難聴高齢者の早期発見・早期介入に係る取組を行っているか エ　受診勧奨者のうち50%以上の者が受診しているか	0点／5点	（R6 項目なし）
Ⅱ(ii)1	高齢者人口当たりの認知症サポーター数	6点／12点	上位1割：12点 上位3割：9点 上位5割：6点（R6 6点）
Ⅱ(ii)2	高齢者人口当たりの認知症サポーターステップアップ講座修了者数	0点／12点	上位1割：12点 上位3割：9点 上位5割：6点 上位7割：3点（R6 0点）
Ⅱ(ii)3	認知症地域支援推進員が行っている業務の状況	9点／12点	上位1割：12点 上位3割：9点（R6 6点）
Ⅲ(ii)1	入退院支援の実施状況 ア　入院時情報連携加算算定者数割合	6点／8点	上位1割：8点 上位3割：6点（R6 6点）
Ⅲ(ii)1	入退院支援の実施状況 イ　退院・退所加算算定者数割合	2点／8点	上位1割：8点 上位3割：6点 上位5割：4点 上位7割：2点（R6 0点）
Ⅲ(ii)2	人生の最終段階における支援の実施状況 ア　在宅ターミナルケアを受けた患者数割合（管内在宅死亡者数における割合）	2点／8点	上位1割：8点 上位3割：6点 上位5割：4点 上位7割：2点（R6 4点）

令和7年度介護保険保険者努力支援交付金　減点項目

項目	指　標	得点／配点	備　考
Ⅲ(ii)2	人生の最終段階における支援の実施状況 イ　在宅での看取り加算算定者数割合（管内在宅死亡者数における割合）	2点／8点	上位1割：8点 上位3割：6点 上位5割：4点 上位7割：2点（R6 4点）
Ⅳ1	軽度要介護認定者（要介護1・2）の短期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。 ア　変化率の状況	0点／20点	上位1割：20点 上位3割：15点 上位5割：10点 上位7割：5点（R6 10点）
Ⅳ1	軽度要介護認定者（要介護1・2）の短期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。 イ　変化率の差	0点／20点	上位1割：20点 上位3割：15点 上位5割：10点 上位7割：5点（R6 0点）
Ⅳ2	軽度要介護認定者（要介護1・2）の長期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。	15点／20点	上位1割：20点 上位3割：15点（R6 20点）
Ⅳ3	中重度要介護認定者（要介護3～5）の短期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。 ア　変化率の状況	0点／20点	上位1割：20点 上位3割：15点 上位5割：10点 上位7割：5点（R6 15点）
Ⅳ3	中重度要介護認定者（要介護3～5）の短期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。 イ　変化率の差	0点／20点	上位1割：20点 上位3割：15点 上位5割：10点 上位7割：5点（R6 0点）
Ⅳ4	中重度要介護認定者（要介護3～5）の長期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。	10点／20点	上位1割：20点 上位3割：15点 上位5割：10点（R6 5点）

令和7年度介護保険保険者努力支援交付金　減点項目

項目	指　標	得点／配点	備　考
Ⅳ5	要介護2以上の認定率、認定率の変化率の状況はどのようになっているか。 ア　認定率	10点／20点	上位1割：20点 上位3割：15点 上位5割：10点（R6 10点）
Ⅳ5	要介護2以上の認定率、認定率の変化率の状況はどのようになっているか。 イ　認定率の変化率	0点／20点	上位1割：20点 上位3割：15点 上位5割：10点 上位7割：5点（R6 0点）

※ 赤枠は国採点分の評価指標